関係各位

**令和４年度国立文化財機構文化財防災センター研修**

**水損書画の初期処置ワークショップ開催要項**

このたび、国立文化財機構文化財防災センターは、令和４年度の研修として「水損書画の初期処置ワークショップ」を開催します。

過去の文化財レスキュー活動を振り返りますと、古文書や書籍といった紙資料が比較的早期に応急処置を実施されるのに対して、掛軸や巻物などの古書画類は、取扱いへの不安から処置が後回しになってしまう傾向が、さまざまな現場で見られるようです。

そこで、このワークショップでは、日本の伝統的な書画の構造や、基本的な取り扱い方を学んだ上で、水損した状態の掛軸や巻子に触れ、被災書画の初期処置のノウハウを習得することを目指します。平常時から書画を取り扱う文化財関係者だけでなく、書画以外の分野をご担当されている方にもご参加いただき、文化財防災について深く考える機会とします。

**日　　時：**令和4年11月2日(水)　10時00分～16時30分（9時30分より受付開始）

**会　　場：**奈良文化財研究所　本館４階　研修用実験室（〒630-8577　奈良市二条町2-9-1）

**参加対象：**都道府県及び市町村の文化財担当者、博物館・美術館等の学芸員

**定　　員：**6名程度（事前応募制。応募者多数の場合は抽選となります）

**応募方法：**

必要事項を入力または記入した別紙「受講申込書」を各都道府県にて取りまとめいただき、

下記の申込書送付先までメールにてお送りください。

受講の可否については、各都道府県の取りまとめご担当者様にメールにてご連絡いたします。

**申込書送付先：メール　washizu-k@kyuhaku.jp**

**申込締切日　：令和4年9月30日（金）17時**

**受講可否連絡：令和4年10月5日（水）までにメールにて連絡**

**受講料：**受講料は無料です。ただし交通や宿泊等は、各自で手配、負担ください。

**服装等：**実習がありますので、作業着等の動きやすく汚れてもよい服装でお越しください。

**その他：**

* 新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、ワークショップを中止とする場合があります。ご理解のほどお願いいたします。
* ご不明な点がありましたら、下記担当者までご連絡ください。

**プログラム：**

9：30～10：00　受付

10：00～10：15　開講挨拶、自己紹介

10：15～11：00　講義①災害とレスキュー

髙妻洋成（文化財防災センター長）

11：00～12：00　講義②書画の構造、修理とレスキュー活動

池田和彦氏（国宝修理装潢師連盟）

12：00～13：00　休憩

13：00～15：30　実技①書画（掛軸、巻子）の取り扱い

　　　　　　　　 実技②水損書画の初期処置

 池田和彦氏（国宝修理装潢師連盟）、森田健介氏（国宝修理装潢師連盟）

鷲頭桂（文化財防災センター）

15：30～16：00　閉講挨拶およびアンケート

**主　　催：**国立文化財機構　文化財防災センター

**共　　催：**九州国立博物館

**協　　力：**一般社団法人　国宝修理装潢師連盟

**問い合わせ先：**国立文化財機構　文化財防災センター（九州国立博物館　博物館科学課）

鷲頭　桂（わしず　かつら）

e-mail　　washizu-k@kyuhaku.jp

　　　　　　電話番号 092-918-2834

以上

**令和４年度国立文化財機構文化財防災センター研修**

**水損書画の初期処置ワークショップ受講申込書**

申込日：令和4年　9月　　日

|  |
| --- |
| 　 |
| 勤務先名　等 | 名称 |  |
| 部課・職名 |  |
| 住所　 | 〒 |
| TEL |  |
| e-mail |  |
| 現在の職務内容 |  |

＊参加ご希望の方は、すべての項目にご記入の上、メールにてお送りください。

＊応募者多数の場合は、抽選を行ないます。

＊ご記入いただいた個人情報は、当ワークショップでのみ使用いたします。

＊当日37.5℃以上の発熱がある場合、やむをえずご参加をお断りする場合がございます。

＊受講申込書は、各都道府県にてお取りまとめいただき、下記送付先までメールにてお送りください。

**申込書送付先：メール　washizu-k@kyuhaku.jp**

**申込締切日　：令和4年9月30日（金）17時**

**受講可否連絡：令和4年10月5日（水）までにメールにて連絡**